

一般社団法人自然環境共生技術協会
特別講演会のご案内

近年、全国各地でシカやイノシシ、ツキノワグマ、ニホンザルなどの野生動物による農作物被害（獣害）が発生するようになり、年々その被害は増加しつつあります。

このため、2014年には「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律」（通称、鳥獣保護法）が改正され、名称も「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」と変更され、野生動物の保護と管理に関して大きな方針転換がなされたことは記憶に新しいところです。

このたびは、このような野生動物による被害の発生原因やその対策などについて長年ご研究を続けられ、昨年暮れにご著書「サルはなぜ山を下りる？野生動物との共生」を出版された東洋大学経営学部教授の室山泰之先生をお迎えし、特にニホンザルに焦点を当てて、農作物被害の問題への取り組みについてのお話をお聞きします。

協会会員並びに一般の皆様のご参加をお願いいたします。

記

- ▶ 日 時：平成 30 年 6 月 12 日（火） 17 時 00 分～18 時 00 分
- ▶ 場 所：弘済会館 4 階「菊の間」（東京都千代田区麹町 5-1）
- ▶ 演 題：『サルはなぜ山を下りる？野生動物との共生』
- ▶ 講 師：東洋大学経営学部教授 室山 泰之氏
- ▶ 参加費：無料
- ▶ 造園 CPD：認定プログラム（1 単位）
- ▶ 連絡先：一般社団法人自然環境共生技術協会（NECTA）事務局
東京都中央区八丁堀 3-23-5 八丁堀スクエアビル 4 F
TEL 03(6280)3722 FAX 03(6280)3723
e-mail necta-1@necta.jp